

# かざま うら

# 議会だより

# 初春



風間浦保育所もちつき会



# No. 98

令和2年1月発行

■発行:青森県風間浦村議会

■編集:議会広報編集委員会

〒039-4502 青森県下北郡

風間浦村大字易国間字大川目28-5

TEL 0175-35-2115

FAX 0175-35-2403

## 目次

- 議長・副議長年頭挨拶 . . . . . P2
- 定例会のあらまし . . . . . P4
- 常任・特別委員会報告 . . . . . P6
  - 総務常任委員会
  - 議会運営委員会
  - 大間原子力発電所対策特別委員会
  - 下風呂温泉施設整備及び役場消防庁舎整備計画に係る特別委員会
- 一般質問 . . . . . P10
- 活動報告 . . . . . P12
- ちょっと一言・編集後記 . . . . . P14

## 年頭にあたり



風間浦村議会  
議長 杉山 太

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい希望に満ちた新年を健やかに迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

年頭にあたり、村議会を代表いたしました。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。日頃より、村議会への深いご理解と温かいご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと元号が平成から令和へと新たな時代を迎えました。

本村においては、村制施行130周年を迎えた年でありました。風間浦村の誕生以来、豊かな自然の恵みを受け命を育んで参りましたが、反面厳しい風土と環境を乗り越え、幾多の困難に打ち勝ち村の振興を図って生き抜いてこられました、私たちの先人に感謝いたしますと共に次世代の社会

に対しての責任を重く感じ決意を新たに地域発展のため議会活動に取り組む所存でございます。

また、全国各地で自然災害が発生し、特に9月の台風15号、10月の19号での被害は甚大で、今も不安な生活を強いられております方々に衷心より、お悔やみとお見舞いを申し上げますと共に一日も早い復旧、復興をお祈りいたします。

さて、全国的な課題であります過疎地域の振興対策でございますが、本村においても真剣に考え取り組まなければならない問題と認識しております。観光面に関しては、長年にわたり協議検討されて参りました、下風呂温泉浴舎整備も本通りに新設され、本年夏頃に開業の予定です。当村自慢の温泉が村内外の皆様に愛され観光業全体

への経済波及効果を期待するところであります。

また、水産面に関しましては、スルメイカ漁の不漁が本村の漁業にとりまして大きな打撃となつている現状ですが、昨年11月に下風呂漁業協同組合においてナマコの放流・つくり育てる漁業を試しております。蛇浦漁業協同組合のウニ籠養殖と共に安定的な水揚げに繋がり、つくり育てる漁業の大きな足掛かりとなりますことを切に願うところでございます。

また、安心・安全で生きがいをもって暮らせる地域コミュニティの確立も重要課題でございます。現状の問題点や改善点の調査・研究に努めることが議会の大きな役割の一つでございます。皆様方と一層の連携強化を図りながら、その声を行政に届け政策の提案や事業の推進、検証に取り組んで参ります。皆様の一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、風間浦村にとりまして、新しい年が活気にあふれ皆様笑顔で暮らせる素晴らしい年になりますよう心より、ご祈念申し上げます。新年のご挨拶いたします。



# 新年のあいさつ

## 風間浦村議会

副議長 平井賢一

議員一同、

村民の皆様

のご多幸をお祈り

申し上げます。

議員 北館 智明

” 金森 一規

” 能登 勝彦

” 飯田 さつき

” 蛸島 巨

” 中嶋 茂

新年、明けましておめでとうございます。謹んでお慶びを申し上げます。

また、日頃より村議会へのご理解、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、百年に一度という自然災害が世界的に多発しております。我が国でも台風15号、19号と大変な災害を受けておりますが、被災地の一日も早い復旧、復興と本年の令和の年が無災害でありますよう祈るところであります。幸い我が村においては、大きな災害にあっておりませんが、風水災害には危機感をもって取り組みなければと痛感しており安全対策には、全力で取り組んで参ります。

さて、本村の地場産業であります漁業と観光であります。数年続くスルメイカの全国的な不漁、観光客の減少等、大変厳しい思いをされていると思いますが、当村では、昨年度から蛇浦漁業協同組合で取り組

みましたウニ籠養殖、また、本年度は、下風呂漁業協同組合で試験的な取り組みではありますが、ナマコ養殖に取り組み昨年11月に1万5千個の稚ナマコを放流いたしました。大変、期待を寄せているところです。

また、長年湯治湯として、観光地として数百年の間、全国的に皆様に愛されてまいりました下風呂温泉海峽の湯、大湯・新湯浴舎の老朽化に伴い新浴舎建設に向けて事業が進んでいるところです。新浴舎が皆様に愛され、交流人口が増え新たな下風呂温泉郷としての発展を期待しているところであります。

また、「空き家対策」、「少子高齢化対策」、「若者世代の定住対策」など課題は山積しておりますが、行政、議会が一体となり取り組んで参ります。

風間浦村発展と村民の皆様がご多幸でありますよう、そして健康で幸多い良き年でありますよう、ご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



年頭挨拶



杉山 太議長



富岡 宏村長



令和元年第4回定例会（12月議会）は、12月10日から12日までの3日間の会期で開会されました。

10日は、村長提案理由、委員会報告の後、2名の議員が一般質問に登壇しました。

12日には、議案の審議・採決を行い閉会しました。

審議された案件内容は、次のとおりです。

人事案 4件・条例案等 8件、補正予算案 6件を同意、可決

12月定例議会

人事案

全会一致同意

★易国間財産区管理委員会委員の選任に同意を求める（4名）・・・無記名投票

内容：委員の欠員に伴う委員の選任に同意。

（任期：前任者の在任期間の令和3年10月3日まで）

新任：中嶋 茂氏、濱邊 俊一氏  
浜辺 久氏、松原 弘幸氏



人事案件の開票の様子

条例案

全会一致可決

★風間浦村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例

内容：地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴い、会計年度任用職員の勤務条件、給与等についての関係条例の制定

★地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

内容：地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴い、関係条例の改正

★職員給与に関する条例の一部を改正する条例

内容：青森県人事委員会の勧告による青森県職員の給与改定に準じて、職員の給与等を改定

★風間浦村特別職の職員の給料等に関する条例の一部を改正する条例

内容：県の特別職給料の改正に準じ、期末手当の支給割合を年0・05月分引き上げ

★議会議員の報酬、費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

内容：県議会議員の一部改正に準じ、期末手当の支給割合を年0・05月分引き上げ

★風間浦村水産業振興基金条例の一部を改正する条例

内容：村内3漁業協同組合の当該基金の定額運用分とその他分を一本化する改正

★青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更

内容：構成団体の三戸郡福祉事務組合の解散に伴う規約の改正

★定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結

内容：「視聴覚教育環境の充実」を「次世代を担う人材育成及び人財確保の強化」に改める変更協定

補正予算案

全会一致可決

★令和元年度一般会計補正予算

内容：2千972万4千円を追加、総額29億3千506万7千円  
歳入の主なもの

・国庫支出金 519万3千円の追加  
（障害者自立支援医療給付費負担金）



定例会の様子

- ・ 県支出金 259万6千円の追加  
(障害者自立支援医療給付費負担金)
- ・ 繰入金 1千995万6千円の追加  
(前年度繰入金)
- 歳出の主なもの**
- ・ ふるさと納税関係報償費 80万円の追加
- ・ 障害者自立支援医療費・厚生医療分 1千38万6千円の追加
- ・ 妊婦・乳児一般委健康診査事業委託料 58万9千円の追加
- ・ 財政調整基金積立金 1千540万円の追加
- ・ 防災行政無線設備デジタル化実施設計業務委託料 50万円の計上
- ・ 風間浦診療所の内視鏡洗浄装置購入費 79万3千円の計上

- ・ 風間浦小学校及び中学校における統合型校務支援システムリース料 22万3千円の計上
- ・ 憩いの森公園遊具修繕料 49万4千円の計上
- ・ 公立学校施設整備国庫交付金返還金 205万8千円の計上
- ・ 奨学金貸付金 687万円の減額
- ・ 歳入の主なもの
- ・ 一般会計繰入金 146万円の減額
- ・ 村内浄水場ろ過用砂補給工事請負費 125万円の減額
- ・ 歳出の主なもの
- ・ 施設介護サービス給付費 330万円の減額
- ・ 居宅介護住宅改修給付費 330万円の追加
- ・ 歳入の主なもの
- ・ 特別徴収保険料 142万4千円の追加
- ・ 普通徴収保険料 7万2千円の追加
- ・ 歳出の主なもの
- ・ がん検診委託料 86万6千円の減額

- ・ 後期高齢者医療保険料負担金 236万2千円の追加
- ・ 令和元年度下風呂財産区一般会計補正予算 内容：246万9千円の追加、総額1千677万1千円
- 歳入の主なもの**
- ・ 前年度繰越金 246万9千円の追加
- 歳出の主なもの**
- ・ 前年度繰越金 52万円の追加
- ・ 予備費 52万円の追加

★令和元年度簡易水道特別会計補正予算

- ・ 内容：31万3千円の減額、総額1億5千827万2千円

歳入の主なもの

- ・ 特別徴収保険料 142万4千円の追加
- ・ 普通徴収保険料 7万2千円の追加
- ・ 歳出の主なもの
- ・ がん検診委託料 86万6千円の減額

★令和元年度介護保険特別会計補正予算

- ・ 内容：既定の歳出予算の内容を更生し、総額3億8千92万6千円

歳入の主なもの

- ・ 施設介護サービス給付費 330万円の減額
- ・ 居宅介護住宅改修給付費 330万円の追加
- ・ 歳入の主なもの
- ・ 特別徴収保険料 142万4千円の追加
- ・ 普通徴収保険料 7万2千円の追加
- ・ 歳出の主なもの
- ・ がん検診委託料 86万6千円の減額

★令和元年度易国間財産区一般会計補正予算

- ・ 内容：52万円の追加、総額 86万2千円

歳入の主なもの

- ・ 前年度繰越金 52万円の追加
- ・ 予備費 52万円の追加



採決の様子

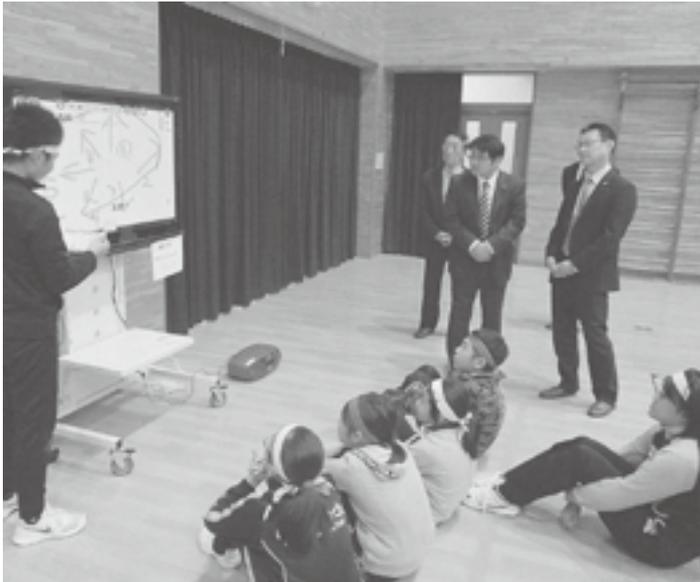
# 総務常任委員会

11月20日開催



嶋島 巨 委員長

所管事務調査案件  
について審査を行っ  
た。また、風間浦村  
小学校でのICTを  
活用した公開授業の  
現場視察を行った。



風間浦小学校 ICT 公開授業の様子



委員会の様子

## 行政からの報告

### 総務課

○職員  
の募集状況について

**問** 委員

早い時期の募集はできないのか。

**答** 行政側から

募集時期は決められて  
いるため、早い時期での

募集の周知を図って  
いく。

### 企画政策課

○ふるさと大使の創設及  
び村の魚の制定につい  
て

**問** 委員

○空き家対策の現状につ  
いて

**答** 行政側から

危険家屋の対応は。

条例、規則等により精  
査しながら対応してい  
く。

## 村民生活課

○特定健診の受診率につ  
いて

**問** 委員

受診率向上に向けた取  
り組みは。

**答** 行政側から

チラシ配布や保健師及  
び保健協力委員の戸別訪

問等の啓蒙活動に努め  
る。

## 産業建設課

○桑畑温泉の運営・収支  
状況及び今後の運営につ  
いて

**問** 委員

赤字対策をどのように  
考えているのか。

**答** 行政側から

桑畑温泉の運営は、健  
康増進と雇用対策という



桑畑温泉「ゆんゆん」

こともあり、引き続き経営努力に努める。

○村・県発注工事状況について

**問**  
委員

道路法面工事など交通に支障がない暖かい時期にできないのか。

**答**  
行政側から

交通に支障がでる工事は、時期を早めてもらえるよう県へ要望する。

○易国間地区水道施設整備計画について

**問**  
委員

改修工事完工まで、雨で濁った水対策は。

**答**  
行政側から

川から浄水場への取水調整を行って対応している。

○活イカ備蓄センターの運営状況について

**問**  
委員



易国間浄水場



活イカ備蓄センター

地検査の結果報告について

**問**  
委員

学校施設の複合化に伴う補助金の返還時期と財源は。

**答**  
行政側から

国からの確定通知後、補正で対応し一般財源での返還となる。

**教育委員会**

○学校冷暖房施設整備事業について

○平成29年次施行会計表

12月10日開催

12月10日招集の令和元年第4回定例会において本委員会に付託された、議案14件について、担当課より説明を受け審査を行った。

○水産業振興基金条例の一部を改正する条例について

**問**  
委員

今回の改正に伴い組合の意向で定額運用分も取崩しが可能となるのか。

**答**  
行政側から

今回の改正で、定額運用分からその他分に入るため、今後は、補助金として議会の議決を経て取崩しが可能となる。

○令和元年度一般会計予算を補正することについて

**問**  
委員

空家バンクの物件の調査等に係る手数料。

**答**  
行政側から

10月から消費税が上がったことに伴う補正。

**問**  
委員

防災行政無線設備デジタル化実施設計業務委託料のについて。

**答**  
行政側から

電波法の改正に伴い防災無線のデジタル化に向けての受信器、屋外スピーカー等の機器整備に係る設計業務委託料。

**問**  
委員

【審査結果】付託された議案14件に対し、全会一致で可決しました。

## 議会運営委員会

11月28日開催



中嶋 茂 委員長

令和元年12月定例会の運営に関する事項について審議。

**☆定例会は**  
今期定例会は、12月10日招集の意向を受け、提出となる案件等を勘案した結果、会期は、同日より12日までの3日間とする。

招集告示日は、11月29日、一般質問は、通告期限までに、2名の一般質問が受理された。

会議日程は、開会初日の10日は、会期の決定、提案理由の説明、各委員

長報告並びに一般質問までとし、12日に議案等の審議を行う。

**☆議案等の審議は**  
報告事項及び人事案件を除く議案は、総務常任委員会へ付託し審議する。

**☆人事案件の提案がある場合の表決方法は**  
従来どおり無記名投票で行う。

**☆諮問は**  
受理した陳情は、なし。

**☆議会運営に係る課題の検討・協議事項は**  
各会議において、議題に対しての質疑、回答をきちんと得るような議論をし、円滑な会議の運営を行うことを確認する。

**☆その他の事項について**  
議会報告会を今後、協議しながら行う。

## 大間原子力発電所対策特別委員会

12月11日開催



金森 一規 委員長

電源開発(株)から  
電源開発株式会社大間原子力発電所より、楠瀬本部長他7名が出席し、新規制基準適合性審査の対応状況及び大間原子力発電所建設・運転差止等請求訴訟の審理状況について報告された。



電源開発(株)大間原子力発電所  
楠瀬本部長による挨拶

**☆新規制基準適合性審査の対応状況について**

会社からは、審査会合については現在まで29回、現地調査が1回開催されている。29回目の審査会合では、敷地の断層及び変状の評価に関するコメント等を取りまとめの上回答している。

また、今後の審査会合・ヒアリングにおいては、示されたデータを整理・精査し、丁寧に説明して行き目標に向けて全社を挙げて取り組んでいく。

**答**  
会社側から

太平洋側のヒアリングについては、終えたと考えている。

**☆建設・運転差止等請求訴訟について**

住民の訴訟については、第6回口頭弁論までの予定について報告された。

また、函館市の訴訟については、11月6日に第21回口頭弁論が開催され、会社としては、大間計画に支障がないように適切に対応していく。

**行政側からの報告**

**☆大間原発三ヶ町村協議会青森県知事要望報告について**

**問**  
審査会合をクリアした発電所の審査回数は。

**答**  
柏崎原発で152回、東海第2原発で111回であるが、論点が絞られてきている事から今後、審査の加速を図りたい。

**問**  
津波に関しての審査は、通ったのか。

令和元年11月21日、県庁において金澤会長より三村知事へ最重要要望、大間町からむつ市大畑地区までの国道279号バイパス化と重点要望の大間町から佐井村までの国道338号奥戸バイパス化の早期着工の要望書手交の報告がされた。

# 下風呂温泉施設整備及び 役場消防庁舎整備計画に 係る特別委員会

12月12日開催



中嶋 茂 副委員長

## 行政側から

### 1. 下風呂温泉施設整備 事業について

11月末現在の工事進捗率は12%程度となっており、転石の除去等に時間が掛り予定より工事が一カ月程度遅れているとの



委員会の様子

報告がされた。

## 問 員

工事の遅れに伴い財政面での支障はないのか。

## 答 行政側から

工事の進捗状況を注視しながら現場とも相談し、工期については考える。また、工事費についても予算の範囲内で現場で精査したい。

## 問 員

新浴舎建設に伴い本通りの融雪溝の対策は。

## 答 行政側から

今後は、除雪対策で対応していきたい。

## 問 員

地元の木材及び作業員等の活用は。

## 答 行政側から

地元で調達出来るものの活用等は、お願いしている。

## 行政側から

### 2. 役場及び消防庁舎整備 計画について

令和元年から令和7年度までの役場庁舎・消防分署庁舎・中央公民館（コミュニティセンター）建設事業スケジュールの説明がされた。

## 問 員

役場庁舎等の事業規模は。

## 答 行政側から

現在、幹事会の方で配置計画等を含め施設規模等を検討している段階であり積算中である。

## 問 員

令和元年度の基本構想の内容は。

## 答 行政側から

役場庁舎・消防分署庁舎及び中央公民館の配置を含めた内容で基本構想を完成させる。



建設工事状況（海側）



建設工事状況'（本通側）

# 村政を問う！ 一般質問

一般質問とは、定例会（臨時会は除く。）において、議員が、あらかじめ通告して、村の施策の状況や方針について、報告・説明を求めたり質問することです。

当村議会においては、一質問者の持ち時間は1時間に制限されています。

今期定例会では、2名の議員が登壇しました。



金森 一規 議員

## 社会教育に対し、どんな施策をとっているのか。

**A** 教育長  
各種団体・グループとの連携を図り、人材の繋がりをづくり出す生涯学習としての社会教育の推進に努めていく。

**Q** 金森  
社会教育に対しての施策は。

**A** 教育長  
スポーツ少年団の指導に関しては、教育委員会職員及び消防職員等が指導を行っている。

**Q** 金森  
風間浦村のスポーツ活動及び指導者等について。

**A** 教育長  
高齢者や婦人サークルグループの施設利用への活動支援等を行っている。また、公民館で昭和時代の写真展なども開催している。

**Q** 金森  
公民館活動等は行っているのか。

**A** 教育長  
古野遺跡発掘現地見学会を開催し、村政施行130周年記念行事において、県埋蔵文化財センター職員による講演を行い村民への周知を図った。

**Q** 金森  
古野遺跡等の周知等は。

**A** 教育長  
大石神社の修復した絵馬について、関係者に相談して移動展示を検討したい。

**Q** 金森  
風間浦村文化財活用は。



公民館を活用した写真展



古野遺跡発掘現地見学会



中嶋 茂 議員

1. 水産振興対策について  
2. 高齢者独居世帯の福祉行政支援について

1. 水産振興対策について

Q 中嶋 蛇浦地区で行っているウニ籠養殖の2年目の状況は。

A 村長 昨年度の課題の苦味改善に向けコンブの給餌を続け、県関係機関からのアドバイス頂きながら事業に取組んでいる。

Q 中嶋 ウニノミクスの実入り試験事業成果は。

A 村長 ウニノミクス提供のエサを与えれば、一定程度の実入り向上が期待できると思われ、今後は、3漁協とウニノミクスと協議しながら事業に取組んでいく。

Q 中嶋 蛇浦地区にある中間育成施設の有効活用について

A 村長 ある程度の改修が必要であり、蛇浦漁協と協議しながら事業展開に繋げていく。

Q 中嶋 下風呂地区のナマコ放流事業への今後の対応について

A 村長 水産振興補助金を活用し実施した事業であることから、村としても漁家の所得向上が図られるよう補助金を継続する。

2. 高齢者独居世帯の福祉行政支援について

Q 中嶋 村内の65歳以上の高齢者数と一人暮らし世帯数は。

A 行政 高齢者数は828人、一人暮らし世帯数は158世帯。

Q 中嶋 今後の高齢者世帯への福祉対策は。

A 村長 支援が必要となった場合、地域包括センター職員、民生委員が訪問し、必要に応じて相談業務等を行って行く。



下風呂地区のナマコ放流事業



蛇浦地区のウニ籠養殖

# 【令和元年：議会活動報告】

## (1) 定例会及び臨時会の開催状況

区 分	会 期	会期日数	審議日数	休会日	繰上日数	傍聴者数
第1回定例会	3月5日～11日	7日	2日	5日	0日	2人
第2回定例会	6月13日～17日	5日	2日	3日	0日	2人
第3回定例会	9月5日～12日	8日	3日	4日	1日	7人
第4回定例会	12月10日～12日	3日	2日	1日	0日	2人
第1回臨時会	3月22日	1日	1日	0日	0日	1人
第2回臨時会	5月7日	1日	1日	0日	0日	1人
第3回臨時会	7月16日	1日	1日	0日	0日	1人

## (2) 審議件数等

区 分	村 長 提 出					議 員 提 出			
	条 例	予算・ 決 算	人 事	専決処分・ 報 告	その他	意見書	条 例	委員会 報 告	
定 例 会	16	29	7	4	9	3	0	23	
臨 時 会	0	1	1	2	4	0	0	0	
計	16	30	8	6	13	3	0	23	
審議方法	本会議即決	0	8	8	5	4	3	0	23
	委員会付託	16	22	0	1	9	0	0	0

## (3) 一般質問の状況（カッコ内は、平成30年の状況）

区 分	質 問 者 数	内 容 件 数
第1回定例会	1人(3人)	3件(6件)
第2回定例会	0人(3人)	0件(5件)
第3回定例会	3人(2人)	4件(2件)
第4回定例会	2人(1人)	3件(2件)
計	6人(9人)	10件(15件)

#### (4) 委員会開催状況

議会運営委員会	4日
総務常任委員会	6日
議会広報編集委員会	8日
大間原子力発電所対策特別委員会	5日
下風呂温泉施設整備及び役場消防庁舎整備計画に係る特別委員会	3日
予算審査特別委員会	1日

#### (5) 議員研修等参加状況

実施日	研修場所	研修内容
5月22日	青森市 (委員4人参加)	・議会広報研修会(広報の編集手法等の実務研修)
5月27～29日	東京都 (正副議長参加)	・全国議長・副議長研修会(町村議会の在り方等に係る講演及び事例発表)
7月10日	青森市 (全員参加)	・県下町村議会議員研修会(議会活動活性化に関わる講演を聴講)
7月25～26日	深浦町・中泊町 (全員参加)	・深浦町岩崎支所庁舎及び中泊町役場庁舎視察研修
10月2～4日	島根県 島根原子力発電所 (7人参加)	・原子炉格納容器内現場視察 ・新規制基準に伴う安全対策強化の現状を視察



島根原子力発電所視察研修



中泊町役場庁舎視察研修

# ちよつと一言

## デイサービスセンター忘年会



ちよつと一言  
編集後記

令和元年12月7日(土)、総合福祉センター「げんきかん」において、デイサービスセンター忘年会が開催されました。

中学生ボランティアの皆さんが、参加者の皆さんに優しく対応してくれました。

また、保育所のかわいい子供たちの踊りやカラオケ、くじ引きなどが行われ、参加者の皆さんも和やかで楽しい時間を過ごしました。(取材:飯田)

### 編 集 後 記



議会広報編集委員会  
委員長 飯田さつき  
副委員長 嶋島 巨  
委員 北館 智明  
" " 能登 勝彦  
" " 中嶋 茂

(文:飯田)

新年明けましておめでとうございます。  
新しい年を迎え、令和になり初めてのお正月、皆様いかがお過ごしになったでしょうか。  
昨年は、異常気象や台風が多かった年でありましたが、今年は災害のない穏やかな年となるよう祈念します。  
また、村民の民様には、今年も読みやすい議会広報をお届けしたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。